

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

1月10日は 鞍手町成人式

●教育課生涯学習係

平成27年度の成人式を次のとおり行います。町内の中学校を卒業後に町外に転出してある人で、鞍手町の成人式に出席を希望する人は教育課生涯学習係までご連絡ください。

●対象者 平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの人の人

●とき 平成28年1月10日(日)午前9時30分受付開始

●ところ 中央公民館

●問い合わせ 教育課生涯学習係 ☎42局7200番まで

男女共同参画講演会

●役場福祉人権課児童人権係

町では、町民・企業等と協力して、男女共同参画社会の実現に向けて取り組むため、次のとおり男女共同参画講演会及びDVD上映会を行います。

●とき 1月31日(日)午前10時から

●ところ 中央公民館

●内容 ▽講演Ⅱ男女共同参画 ネット・田中典子さん「福岡県「女性研修の翼」(海外研修を終えて) ▽上映Ⅱ内容未定

●問い合わせ 役場福祉人権課児童人権係 ☎42局2111番まで

冬の風物詩 直鞍一周駅伝

●栗田光晴さん・鞍手北中陸上部OBチーム総監督

1月24日(日)に開催される第70回直鞍一周駅伝に、鞍手北中陸上部OBチームが5チーム出場します。昨年3月末で母校は閉校しましたが、

福岡駅伝町村の部で 鞍手町チームが入賞

●鞍手町体育協会

11月22日、筑後市の筑後広域公園周回コースにおいて第2回市町村対抗「福岡駅伝」が開催され、県下全60市町村60チームが参加しました。鞍手町は町村の部において5位

でゴール。当初の目標「5位以内の入賞」が見事に達成されました。選手の皆さんおめでとうございます。



夏冬連続県大会出場

●剣ミニバスケットボールクラブ

剣MBC(ミニバスケットボールクラブ)女子チームは、第46回福岡県ミニバスケットボール選手権大会の直轄遠中地区予選を勝ち抜き、夏に続いて県大会に出場することができました。11月22日、かすやドームで行われた県大会では、2回戦で惜しくも敗れてしまいましたが、熱い応援をいただき選手一同感謝しています。



なお、剣MBCでは男女クラブ員を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ 剣MBC代表・上野深雪 ☎(090)7475局3828番まで

鞍手町から全国へ 空手全九州大会で姉妹が準優勝!!

●福本博文さん・福本会館空手道場館長

11月22日、岡垣サンリーアイにて開催されたポイント&KO全九州空手道選手権大会で、室木にある福本会館空手道場所属の秋田雅(新延小6年)と妹の葉月(新延小4年)が共に準優勝し、来春東京で開催される全日本選手権大会の出場権を獲得しました。姉の雅は3年連続出場で前回は全日本チャンピオンに輝いた空手少女。妹の葉月は初出場ですが地方大会上位入賞の常連ですので大きな期待がかかっています。

また、森部春(新延小1年)がチャレンジの部にて初出場初優勝の快挙。長崎県空手道飛翔大会では峯野翔夢(古月小4年)と森部央介(新延小2年)が共に準優勝いたしました。



森 恵津子さん (新北)

クラフト

昨年ハーブの資格を取り、自宅庭にハーブを植え、自己流でお正月飾りを作りました。上部はレモンガラス、下部はローズマリーです。ローズマリーは空気を清浄し悪霊をはらうと言われていています。全体の大きさは90cm、ハーブの種類は7種類です。



恒例の子どもゆめ基金事業 親子で本に親しもう!!

●鞍手町文庫連絡会

鞍手町文庫連絡会では、子どもゆめ基金の助成を受け、毎年恒例の公開講座を行います。講師は「もったいないばあさん」などの著者である真珠まりこさんです。子どもから大人までどなたでも参加できます。事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。

●とき 2月14日(日) 午前10時から11時30分まで

●ところ 中央公民館

●内容 演題「もったいないばあさんのおはなし会」絵かき歌や、音頭もあるよ〜」

●講師 真珠まりこさん(絵本作家)

●託児 あり

●問い合わせ 鞍手町文庫連絡会事務局(中央公民館内)
☎42局7200番まで

テレビで、人生で夢を叶えた人はごく少数であるというような内容のトーク番組が放送されていました。私も10代のころ、芸能界に憧れて上京したことがあります。劇団に入りましたが、演技以前に方言を指摘される日々に夢は打ち破られ、人と話

そんな時、新聞で司会者養成所の記事を目にし、興味がわき、生まれて数か月の末っ子を背負い、当時の室木線で小倉まで勉強に通いました。初めて知ることばかりで、覚えることも多く大変でしたが、楽しくて仕方ありませんでした。

現在まで続けてこられたのは、関わった多くの人たちに支えられ、見守っていただいたからだと思っております。役者にはなれませんでした。司会が私の夢であり天職だと自負しています。

長男は高校卒業後、吉本興業で、

リレーエッセー 晴れたらいいね。

松下のり子さん(室木・64歳)

VOL 202

すことが恐怖にさえ思えた時期がありました。家庭の事情で帰省しませんでした。その後結婚し、3人の子どもの親となりましたが、若いころからの役者になりたいという夢は、く

長男の高校卒業と同時に、本格的に司会の仕事を始めました。披露宴、カラオケの発表会、日本舞踊、選挙のウグイス嬢、賀詞交歓会など、仕事の幅も広がり、わからないことは、その道のプロの人たちに教えていただきました。

お笑い芸人になるとの夢を叶え、現在、風船芸人として全国を飛び回っています。私ももう少し司会業を続けていきたいと思っています。

今回は、栗田早苗さん(中山)です。

同じ地域の学校同士仲良くなるう!! 豊翔館と古月小の交流活動

●鞍手高等学校豊翔館

10月30日、豊翔館の文化祭に古月小学校の3・4年生が来てくれました。和楽団ジャパンマーベラスの和太鼓演奏を聞き、豊翔館の生徒が製作した全員参加型の推理ムービーを見たあとは、手作りのカレーやたこ焼きなどを食べてもらいました。小学生からは「手作りの料理がとておいしかった」「また来年も遊びに来たい」などのお礼の言葉をいただきました。

豊翔館では、昨年度から古月小学校と文化祭やレクリエーション大会などを通じ、定期的に交流しています。今後も地域人材の積極的な活用や学校施設の開放等を通じ、地域社会から育ててもらえる環境作りに励んでいきたいと思えます。



宮川眞知子さん(弥生)

短歌

関東滞在の最終日のこと。出先から羽田へ向かうべく山手線のホームに立った時の気持ちを詠みました。楽しい日々はあっという間。次回に向けてそれぞれの生活に戻る時、心のスイッチが切り替わりました。

向き合っていて上下のホームに娘と立てり
己がたつきにそれぞれ戻る

福山伸枝さん(中山)



リフォーム

母の形見の着物でワンピースを作りました。生地が柔らかくて縫いにくく、また衿付けは初めての経験。袖口は一工夫してやっと出来ました。洋服としてよみがえる楽しみがうれしいです。

広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課☎42局2111番まで、ご連絡ください。